令和5年度 後期 学校評価保護者アンケート(左:前期 右:後期) R6年2月実施 上田市立川西小学校



後期は206件より回答が得られた。学年の割合は前期とほぼ同様であった。



【考察】「いいえ」の児童が前期1.9%、後期が2.9%「どちらかというといいえ」が後期17.5%、合わせて20.4%となっている。前期が15.7%であったので、4.7ポイント増えてしまった。登校に消極的な姿の背景を探り、具体的な対応を検討したい。



【考察】87.4%の家庭で、「している」「どちらかというとしている」12.6%が「していない」「どちらかというとしていない」と感じている。前期とほぼ同様の結果で、家庭における学習の習慣はおおむね定着していると考えられる。自主学習の取組みの成果と考える。

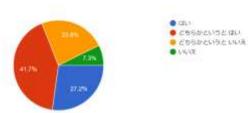


【考察】前期は97.5%、後期は94.2%の家庭で、児童会やクラスの係の仕事をきちんとしていると感じている。前期よりやや下がったが、家庭においては見えにくい姿でもあり、折に触れて具体的な姿やエピソード、評価を伝えることは引き続き継続していきたい。また、役割も明確にしたり、継続できる工夫も考えていきたい。

5 お子さんは、自分から進んで学習していますか。 159 0 0 0 0 5 5

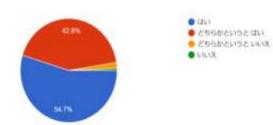


5 お子さんは、自分から進んで学習していますか。

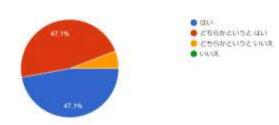


【考察】自分から学習していると考える保護者は68.9%、前期に比べ「はい」が6.4ポイント上がったが、前回同様約3割の児童が、家庭での学習に困っていると考えられる。引き続き自主学習の取組みを児童へ推進すると同時に家庭の理解も得ながら、一緒に考えていただけるよう工夫していきたい。

6 学校は、地域の方々の協力を得ながら様々な学習や活動を進めていますか。 199 年6回答



6 学校は、地域の方々の協力を得ながら様々な学習や活動を進めていますか。 206年の前回



【考察】前期が97.5%、後期94.2%が肯定的である。大きな変化は見られないが、一年間の取り組みに対して地域の理解を得ながら学校教育活動が展開されていることに対して、保護者からも一定の理解が得られていると考えたい。今後は根拠となる具体的な内容もつかめるよう、アンケート自体も工夫したい。引き続き、学校行事や地域ボランティアの皆さんとの活動の様子を、積極的に保護者や地域にも発信していくことで、児童の具体的な姿で共通理解を図っていきたい。

7 お子さんのことで、心配なことや困っていることがあれば、お書きください。

何件かのご意見を寄せていただきました。

無記名であったため、個別の案件については直接対応ができませんが、ご意見として承りました。

8 今の学年になってから、お子さんが学校の先生に体罰を受けたことがありますか。あれば、その内容をお書きください。 前期同様、ありませんでした。

職員の対応にかかわる要望はいただきました。引き続き体罰のない学校に努めて参ります。

9 学校に何か伝えたいことがあればお書きください。

学校運営に関わるご意見等も多く寄せていただきました。こちらも、無記名であったため、個別の案件について直接対応はできませんが、貴重なご意見として来年度の学校運営に活かして参ります。ご協力ありがとうございました。